

環境配慮商品

■ エコライフスタイルを進める商品

ユニーは持続可能な社会を構築することを目指し、お客様に毎日の暮らしができるだけ省エネ・省資源・ゴミを出さない資源循環を目指すエコライフスタイルにさせていただくために、店舗での環境活動を推進するとともに、環境配慮商品の開発・販売に努めています。環境配慮商品開発の目的は、お客様が毎日のお買い物で「環境にやさしい」という視点で商品を選んでいただくことで、家庭でのエネルギー消費を抑え、ゴミを削減でき、地球環境保全の貢献に繋がることです。

環境に配慮したオリジナル商品「eco!on」(エコオン)

ユニーはPB(プライベートブランド)・SB(ストアブランド)商品を開発するうえで、特に環境に配慮した商品をサブブランドeco!on(エコオン)として、パッケージやタグにこのロゴを付けて販売しています。

eco!onは、商品開発担当の申請書と添付資料をもとに、環境配慮商品としてお客様に提供できる商品であるかどうかを審査しています。審査では特に商品開発担当の「環境配慮への思い、ストーリー」についても対象にしています。その思いには、「現在だけでなく未来の地球環境に対する責任」や「購入していただくお客様へのメッセージ」「生産者のこだわり」などが含まれています。さらに生産現場や製造過程を視察し、審査しています。

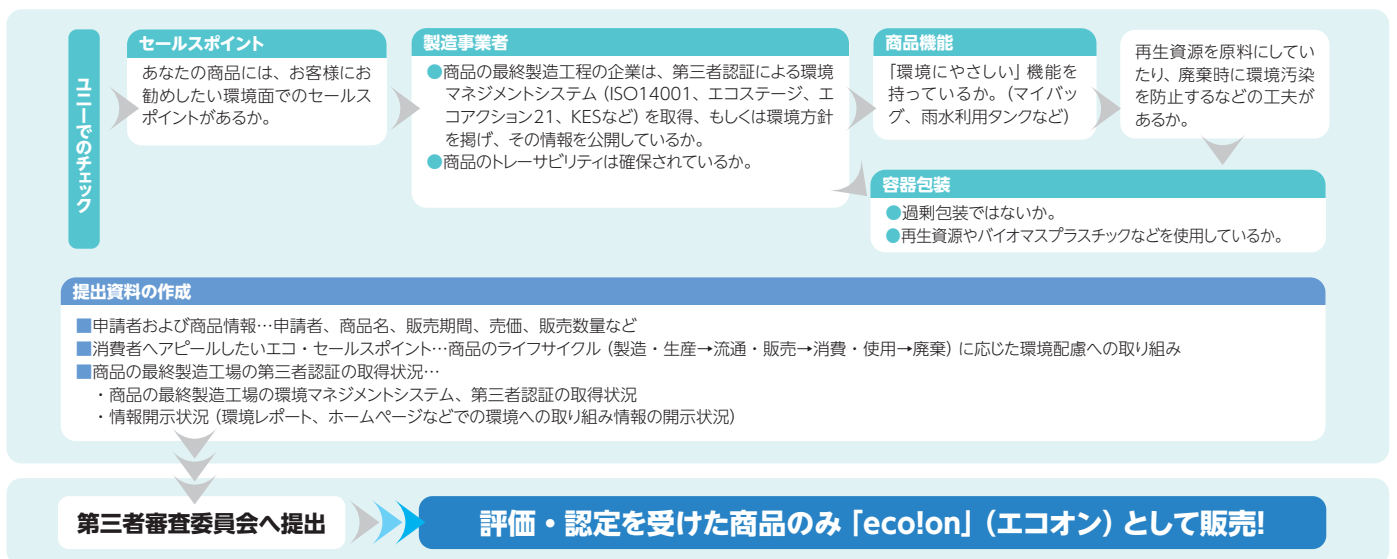
■ eco!onの考え方

環境配慮商品は、原料や製造過程、容器包装、使用時、使い終わった後の廃棄物が少なくリサイクルができることなどで、環境負荷の少ない商品です。eco!onは、環境負荷の少ない安全・安心な商品を提供することにより、お客様の快適な生活を支援し持続可能な社会構築を、お客様と一緒に推進していくことを目指しています。また、環境配慮商品の生産者を支援します。

- 1 お客様と一緒に育てていく環境配慮型商品です
- 2 ユニーが定める品質基準を満たしています
- 3 ユニーが定める環境に配慮した生産条件を満たしています
- 4 「eco!on」第三者審査委員会で審査を受け認定されています(毎年見直しを実施)

■ eco!on商品に認定されるまで

オリジナル商品を開発した商品開発担当者は、環境配慮商品eco!onの認定を受けるために、商品やメーカーに関する情報や環境認証などの資料を揃え申請書を第三者審査委員会に提出します。ここで審査し、認証を受けた商品をeco!onとして販売しています。



■ 第三者審査委員会

環境配慮商品eco!onの認定は、社内審査に加え、専門家や有識者による第三者審査委員会で審議していただいています。

第三者審査委員会メンバー

- 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルティング協会 石崎 美英氏
- 名古屋大学情報文化学部環境学研究科教授 佐野 充氏
- 株式会社コボ 代表取締役社長 山村 真一氏



第三者審査委員会



商品開発担当の商品説明



活発な議論が交わされます